

議会だより

第79号

令和5年
10月26日発行



勝本港まつりが開催されました(10月15日)

海上自衛隊の蛇踊りや小中学校、児童・生徒らによる
鼓笛隊等で賑わい、盛り上りました。

【主な内容】

どえな予算のあと	2	一般質問(7人が登壇)	9
令和5年度補正予算	3	市民の声	15
委員会レポート	8	議会だよりクイズ	16

議会の情報を発信中!

Facebook



どえな予算のあとと？



令和5年7月豪雨により 被災した施設等の復旧

総額1億2,934万9千円

治山事業費 706万円 **増額**

被災した住居の林地災害に対し、復旧工事費及び土砂除去作業費の補助を行うことで早期復旧を図る。

農地及び農業用施設災害復旧事業費（現年災） 8,912万9千円 **増額**

被災した農地及び農業用施設の復旧を行う。

公共土木施設災害復旧事業費 総額3,316万円 **増額**

被災した公共土木施設の復旧を行う。

○現年災補助 2,570万円 **新規**

○現年災単独 746万円 **増額**

芦辺港ターミナル整備事業 2,452万4千円 **増額**

芦辺港のフェリー乗り場とジェットfoil乗り場は、ターミナルが別に設けられており利便性が悪い状況である。今回、ジェットfoil用浮棧橋の整備等と併せて、ターミナルビル及びその周辺整備を実施することで利用者の利便性向上を図る。

●事業内容

工事費の精査の結果、資材等の価格高騰に伴う工事費の増額

観光施設管理費 959万2千円 **増額**

壱岐対馬国定公園内の筒城浜園地（ジョギングコース）の一部が極端なカーブと狭隘といったコース環境であり、市民や実業団等合宿トレーニング利用者および市内小・中学生の大会等で事故が発生している。施設を改修し、より良いコース環境を整備することで、利用者の安全性を確保するとともに市民の健康増進およびスポーツ合宿受入による本市の知名度向上・経済活性化へ繋げる。

●事業内容

・筒城浜園地（ジョギングコース）改修工事 一式

イルカパーク管理費 1,128万円 **増額**

本市の主要観光施設であるイルカパークにおいて、イルカの死亡により頭数が少ない中での運営となっており、観光集客等に大きな影響を与えている。

早急に新たなイルカを導入し、特別な環境・魅力的な体験を充実させることで本市周遊観光促進及び観光消費額拡大に繋げる。

●事業内容

・イルカ導入（購入：2頭、借用：1頭）

・運搬費等関連費用 一式

公園管理費 1,268万2千円 増額

公園施設の適切な維持管理・改修を行うことで施設の安全を確保するとともに利便性や快適な環境が保たれることで利用しやすい公共の場を提供する。

●事業内容

- ・弁天崎公園遊歩道補修 一式
- ・勝本総合運動公園野球場改修工事 一式
(追加改修：壁面緩衝材及びブルペン設置)

公共下水道費 7,967万4千円 増額

公共下水道と漁業集落排水の下水道使用料を統一するにあたり、公共下水道接続時に徴収していた受益者負担金等を返還するための財源として、一般会計から繰り出しを行う。

●事業内容

- ・公共下水道事業受益者負担金等返還金に対する一般会計繰出金 8,026万8千円
- ・人事異動に伴う人件費組み換え △59万4千円

青少年育成費 155万7千円 増額

市内の小学4～6年生を対象に演劇の感動を届ける「こころの劇場」壱岐公演を開催し、青少年の健全育成を図る。

●事業内容

- 劇団四季ミュージカル『ジョン万次郎の夢』
日 時：令和6年2月19日(月) 1回公演(予定)
場 所：壱岐の島ホール大ホール(予定)



令和5年度 補正予算

一般会計の8月～9月補正予算額計	3億9,800万4千円
特別会計の8月～9月補正予算額計	2億1,650万5千円
一般会計+特別会計補正後の予算額合計	334億5,069万3千円

○令和5年度各会計予算一覧

(単位：千円)

会計名	現計予算額	8月補正予算額	9月補正予算額	補正後予算額合計	
一般会計	24,518,455	129,349	268,655	24,916,459	
特別会計	国民健康保険	3,550,590		1,923	3,552,513
	後期高齢者医療	393,978			393,978
	介護保険	3,735,426		102,258	3,837,684
	下水道	383,501		80,371	463,872
	三島航路	124,268			124,268
	農業機械銀行	129,966		31,953	161,919
	合計	8,317,729		216,505	8,534,234
一般会計・特別会計の合計	32,836,184	129,349	485,160	33,450,693	

8～9月会議で決めたこと



8月～9月会議で決まった主な事業を紹介します。

◆初山漁港（初瀬地区）漁村再生工事（1工区）請負契約の締結について

契約の方法 制限付き一般競争入札
 契約の金額 1億9,402万5,700円
 契約の相手方 沓岐土木工業(株) 代表取締役 山内 史仁

◆沓岐市漁業集落排水処理施設条例及び沓岐市公共下水道条例の一部改正について

令和6年4月1日から漁業集落排水処理施設及び公共下水道の使用料を統一することに伴い、所要の改正を行う。

	汚水種別	用途	基本料金			超過料金		
			使用水量	料金		使用水量	料金	
				改正前	改正後		改正前	改正後
漁業集落	専用汚水	一般用	5 m ³ まで (1か月)	640円	550円	1 m ³ 当たり	240円	200円
	共用汚水	一般用	5 m ³ まで (6か月)	640円	550円	1 m ³ 当たり	240円	200円
		集会所 神社	10 m ³ まで (12か月)	1,570円	1,100円	1 m ³ 当たり	240円	200円
公共下水道	専用汚水	一般用	5 m ³ まで (1か月)	520円	550円	1 m ³ 当たり	168円	200円
	共用汚水	一般用	5 m ³ まで (6か月)	520円	550円	1 m ³ 当たり	168円	200円
		集会所 神社	10 m ³ まで (12か月)	1,040円	1,100円	1 m ³ 当たり	168円	200円

◆公の施設の指定管理者の指定について

市が所管する各施設の管理・運営について選定し、指定する。

○沓岐市立一支国博物館

指定管理者：株式会社パブリックビジネスジャパン 代表取締役 萩原 宣

指定期間：令和6年4月1日から令和11年3月31日まで

◆第2期沓岐市子ども・子育て支援事業計画（中間見直し）の策定について

令和2年度から令和6年度までの計画期間の中間年を目安として、現在までの社会環境や住民のニーズの変化等の影響を考慮して、保育の量の見込みと提供体制の確保量について、令和5年度の実績及び令和6年度の見込み量の見直し等を行うもの。また、令和5年4月に「こども家庭課」から「いきいろ子ども未来課」へ課名の変更があり修正を行った。

◆人権擁護委員候補者の推薦について

任期満了に伴い、豊坂 敏博 氏（勝本町）の再任と、現委員の退任に伴い、中山 万寿美 氏（勝本町）、大桑 啓雅 氏（石田町）の信任推薦を了承した。

審議結果をP5の「議案と審議結果一覧表」に示しています。

議案と審議結果一覧表

開催月	議案番号	議 案 件 名	付託委員会	本会議採決結果	
8月	議案第43号	初山漁港（初瀬地区）漁村再生工事（1工区）請負契約の締結について	省略	8/10	可決
	議案第44号	令和5年度吉崎市一般会計補正予算（第3号）	省略	8/10	可決
9月	報告第12号	令和4年度吉岐空港ターミナルビル株式会社に係る経営状況の報告について	—	9/12	報告済
	報告第13号	令和4年度株式会社吉岐カントリー倶楽部に係る経営状況の報告について	—	9/12	報告済
	報告第14号	令和4年度公益財団法人吉岐栽培漁業振興公社に係る経営状況の報告について	—	9/12	報告済
	報告第15号	令和4年度一般財団法人吉岐市開発公社に係る経営状況の報告について	—	9/12	報告済
	報告第16号	令和4年度一般社団法人吉岐市ふるさと商社に係る経営状況の報告について	—	9/12	報告済
	報告第17号	令和4年度吉岐市財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	—	9/12	報告済
	議案第45号	吉岐市漁業集落排水処理施設条例及び吉岐市公共下水道条例の一部改正について	産業建設	9/28	可決
	議案第46号	吉岐市準用河川流水占用料等徴収条例の一部改正について	産業建設	9/28	可決
	議案第47号	公の施設の指定管理者の指定について（吉岐市立一支国博物館）	産業建設	9/28	可決
	議案第48号	第2期吉岐市子ども・子育て支援事業計画（中間見直し）の策定について	総務文教厚生	9/28	可決
	議案第49号	令和5年度吉崎市一般会計補正予算（第4号）	予算特別	9/28	可決
	議案第50号	令和5年度吉岐市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	総務文教厚生	9/28	可決
	議案第51号	令和5年度吉岐市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	総務文教厚生	9/28	可決
	議案第52号	令和5年度吉岐市下水道事業特別会計補正予算（第1号）	産業建設	9/28	可決
	議案第53号	令和5年度吉岐市農業機械銀行特別会計補正予算（第1号）	産業建設	9/28	可決
	認定第1号	令和4年度吉岐市一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別	—	継続審査
	認定第2号	令和4年度吉岐市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	総務文教厚生	9/28	認定
	認定第3号	令和4年度吉岐市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	総務文教厚生	9/28	認定
	認定第4号	令和4年度吉岐市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	総務文教厚生	9/28	認定
	認定第5号	令和4年度吉岐市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	産業建設	9/28	認定
	認定第6号	令和4年度吉岐市三島航路事業特別会計歳入歳出決算認定について	総務文教厚生	9/28	認定
	認定第7号	令和4年度吉岐市農業機械銀行特別会計歳入歳出決算認定について	産業建設	9/28	認定
	認定第8号	令和4年度吉岐市水道事業会計欠損金の処理及び決算の認定について	産業建設	9/28	認定
	諮問第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	9/28	了承
	諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	9/28	了承
	諮問第5号	人権擁護委員候補者の推薦について	省略	9/28	了承

◎9月会議で賛否（賛成、反対）のあった議案

議案名番号	森俊介	樋口伊久磨	武原由里子	山欽秀	中原正博	山川忠久	植村圭司	清水修	土谷勇二	音嶋正吾	豊坂敏文	中田恭一	市山繁	赤木貴尚	賛成	反対	結果
議案第45号 沓崎市漁業集落排水処理施設条例及び沓崎市公共下水道条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	12	1	可決
議案第46号 沓崎市準用河川流水占用料等徴収条例の一部改正について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	12	1	可決
議案第48号 第2期沓崎市子ども・子育て支援事業計画（中間見直し）の策定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	12	1	可決
議案第49号 令和5年度沓崎市一般会計補正予算（第4号）	×	○	×	×	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	10	3	可決
認定第2号 令和4年度沓崎市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	12	1	可決
認定第3号 令和4年度沓崎市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	12	1	可決
認定第4号 令和4年度沓崎市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	12	1	可決

小金丸益明議員は議長のため採決には入りません。

採決が分かれた議案のうち、主な意見を紹介します

議案第49号

《反対》

第一の理由は、物価高騰対策として国は、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を予算化し、特に、市民や事業者を幅広く支援するメニューで、生活者支援と事業者支援が増額されている。生活者支援がまず先にきて、その後に事業者支援という位置づけになっているが、沓崎市の事業には事業者支援はあるが、生活者支援、特に低所得者に対する支援メニューがなく、高齢者・子育て世帯に冷たい内容となっている。

第二の理由は、イルカパーク管理費に関する点で、イルカの死亡が立て続けに起きている現実を直視しなければならない。

安易に、イルカが観光の面で重要だと、その点だけで購入することは、大きな原因究明をしないまま突き進むことであり、行政としてあってはならない、立ち止まるべき事案である。

今後のイルカの購入にあたっては、イルカの死亡原因をしっかりと究明し、確かな計画を持ってあたることこそ長期的な沓崎市の観光としての位置づけになるのではないかと。

もう一つの理由が、世界の観光の中で、イルカはどのような存在であるかを見る必要があり、イルカショーが厳しい視線にさらされ、動物保護団体からショーは、イルカに必要以上にストレスをかけると指摘も受けている。

このような状況の中で、壱岐市は今までどおりの考え方で進んでいいのだろうか、世界そして日本の状況をしっかり見て、今後のイルカパークの方向性を考えることを求める。

《賛成》

イルカがいらないからといって、即刻中止という訳にはいかないのが、今回まではイルカの導入に賛成して良いと思っているが、立て続けに死ぬと、風評被害も出てくるし、動物愛護の観点からも、長生きをさせて可愛がりながら、ショーは減らす分でもイルカとの触れ合いを主に続けてもらいたい。

今後、色々な対策を行うということであるので、早急に新しいイルカが入ってくる前にでも対処が出来れば最高だと思っており、良い環境の中で、イルカとの触れ合いが出来ることを願う。

《反対》

イルカの死因で一つ可能性の高いものがあれば、先に可能性の高い調査を行ってからイルカを買うという順番で行ってもらえればと思っている。ずっとイルカが亡くなり続けているし、3日前にも亡くなったということで、本当に由々しき事態だと考えている。仮にここで予算をとおしたとしても、イルカを購入する前に調査を行ってからという形にする方がよい。

議案第45号・議案48号・認定第2号・認定第3号・認定第4号

反対討論あり

賛成討論なし

議会のまめ知識

討論とは？

議案は、議会に上程された後、議案説明、議案質疑、委員会での審査を経て、その内容が明確となり、問題点が浮き彫りにされます。

討論とは、このような審議の最終段階（採決前）において、議案に賛成か反対かの意見を議員が表明することを言います。討論は異なる相手（議員）を自己の意見に同調させることに意義があるとされています。よって執行部（市長等）は討論を行えませんし、討論に対し意見等を述べることは通常ありません。なお、討論は、一議題について一議員1回が原則とされています。

また、最初に反対者が発言し、次に賛成者と反対者がなるべく交互に発言することになっています。



委員会レポート



総務文教厚生常任委員会

9月会議で付託された3議案については全て可決、認定4件については全て認定した。

産業建設常任委員会

9月会議で付託された5議案については全て可決、認定3件については全て認定した。

【委員会意見】

認定第5号：令和4年度壱岐市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

認定第7号：令和4年度壱岐市農業機械銀行特別会計歳入歳出決算認定について

認定第8号：令和4年度壱岐市水道事業会計欠損金の処理及び決算の認定について

認定第5号、認定第7号、認定第8号の未収金については、収入未済額の縮減と公平・公正な債権管理を行うため債権管理室へ債権を移管し、債権回収業務の一元化を求める。

予算特別委員会

9月会議で付託された令和5年度壱岐市一般会計補正予算(第4号)は、賛成多数で可決した。

【委員会意見】

イルカパーク管理費について、壱岐イルカパークは重要な観光資源であり、将来にわたり持続可能な施設とするために専門家を含む委員会等を開催し、イルカの死亡原因の特定に努めること。

また、具体的改善策を早急に検討し、飼育エリア内のさらなる海洋環境改善とイルカの徹底した適切な管理を求める。

なお、イルカの購入費用、輸送費用について縮減に努めること。

決算特別委員会

9月会議で付託された令和4年度壱岐市一般会計歳入歳出決算認定については継続審査とした。今後、常任委員会ごとに所管の項目を審査し、12月会議で採決する。



一般質問

7人が登壇 市政を問う

市政全般について個々の議員が自由に質問するものです。掲載内容は、主な質問と答弁の要旨であり、質問議員自らが、原稿執筆したものです。

右下のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってダウンロードすると、一般質問の音声を聴くことができます。

※読み取り方法は、スマートフォン等の機種によってことなります。
 ※ダウンロードすると、通信料が発生します。費用は利用者の負担になります。



山口 欽秀 議員

質問 志原・柳田保育所
は存続を

答 答申のように進める

山口 民間認定こども園の建設が中止された以上、答申に立ち返るべきであると考えているが。

市民部長 市民から広く意見をいただき見直した。

山口 建設を前提にした閉園の方針を変えないのはなぜか。

市民部長 現状を踏まえた説明をしてきた。

山口 答申に立ち戻り、志原・柳田保育所は残すべきだ。これまでその保育園に通っていた子どもの数を受け入れることができるのか。

市民部長 保護者の利便性により、保育所等を選択することができる。

山口 郷ノ浦町内には、受け入れる余裕はないのでは。

高齢者の交通手段の支援について

山口 安心して病院、買い物に行けるためのタクシー利用の支援の考えは。

市民部長 75歳以上に100円で乗車できるバス

乗車カードを交付している。民間の宅配サービス、医療機関の送迎利用を。

山口 冷たい福祉行政の立場だ。県内の自治体は交通支援策をやっている。

市民部長 タクシー利用がどこまで必要か、財政状況など総合的に判断する。

山口 他の自治体は財政が豊かだからやっているわけではない。市民の福祉の増進のためにやっている。市に福祉の気持ちがあるかだ。

市民部長 タクシー券を含めて福祉について協議していく。

洋上風力発電の導入可能性エリアの情報の国への情報提供の見送りについて

山口 国への情報提供の見送りの問題はどこに。

市長 防衛省からの風車導入による影響の提示により、導入可能性エリアの規模が大きく縮小したから。市外利害関係者との合意形成が不十分であると判断したから。

山口 先の見通しが甘かったのでは。

市長 県のご判断されることに市は言及することはない。

山口 問題点を明らかにして、今後の方針を立てるべきだ。



市山 繁 議員

質問 福島原発の処理水の海洋放出開始について

答 現在では、岐阜市への影響は少ないものとする

市山 中国は日本の水産物の輸入を全面的に中止した。中国への輸出額は1647億円であり、日本の水産物輸出額の約42%である。その内、長崎県の輸出額は25億円で35%である。岐阜市の水産業への影響は。

農林水産部長 現在では影響は少ないものと考えている。県では約70億円の内25億円の35%で、岐阜市の輸出額は把握できていない。

市山 政府は中国の水産物輸入停止による、支援として合計1007億円を予算化しているが、岐阜市の基幹産業である水産業への今後の支援策については。

農林水産部長 岐阜市の基幹産業に影響が出ると

想定され国の動向を注視すべきと考えている。国の支援策が行き届かない場合には、県を通して国へ要望していく。

ふるさと納税寄付額の5割ルール of 厳格化と経費について

市山 総務省の5割ルールの厳格化が10月から始まるが、最近の物価の高騰により自治体にはさらなる経費の節減が求められるが岐阜市の状況について。

企画振興部長 長崎県市長会において、関東からの寄付が半数を占める現状であり、地方と関東近県とでは、送料に大きな差があることから、当該送料は経費から除外する旨の提言を国に行うこととされている。市としては、市内の返礼品提供事業者の収益減など影響を及ぼさないよう、令和5年度については、現状どおりできないか、現在、委託事業者との最終調整を行っている。



植村 圭司 議員

質問 いきっこ留学制度の改善はどうするのか

答 常に検討、見直しを続ける

植村 悲劇を繰り返さないために改善が必要。「改善スケジュールと仕組み」はどうするのか。

教育長 9月末に改善策を示し、12月に新留学生の受け入れ審査、来年2月に検証の会議をする。この一連の会議で持続可能な制度になるように検討する。また、制度は常に見直し、検討をしている必要がある。留学生の命や健康が守られているか、目標が達成されているか、里親や保護者への支援が十分か、検証を続ける。

植村 たゆまぬ不断の改善に同意。そもそもこの事業の責任者は誰か。

教育長 運営上の責任は私にある。

植村 「離島活性化交付金を、親子留学にさらに拡充しよう」と県が国に投げかけている。市もそ

の交付金で空き家改修などを行い、親子留学生受入拡充などに力を入れたらいいのでは。

教育長 研究する。

洋上風力発電への意気込みは

植村 洋上風力発電導入に係る「懸念事項」の内容と今後の見通し。実証実験をすることのだが、実験内容と効果は。利害関係者、幅広い市民の理解が必要だが。

市長 国の防衛関係施設への影響があると、今年の4月に国の関係機関から初めて回答があった。将来的には技術開発で回避可能との見解があった。市外漁業関係者との合意形成が、本市単独では対応困難。しかし、県の指導を仰いで取り組む。

実証実験には、漁業者にも関わってもらい、漁業操業自体が可能か、取れる魚の魚種や量に影響があるかなど確認したい。利害関係者や市民に理解を深めてもらう効果がある。是非、洋上風力発電を実現したい。



清水 修 議員

質問 モバイルクリニック
(巡回診療車両)の導入の
検討は

答 市民のニーズや医療機関の取組
など情報収集に努める

清水 高齢者の暮らしを支えるコミュニティバスの導入など成果が見られるが、慢性疾患を抱え移動が困難な高齢患者支援には程遠いようである。独居老人世帯や運転免許返納者が増える現状において、巡回診療車両を導入すればより広範囲に支援できるが導入検討のお考えは。

保健環境部長 今年の1月から五島市では運用を開始している。通院が厳しい患者への適切な治療等メリットはあるが薬局での薬の受け渡し、医師会の協力、車両整備等の財源確保が課題であるから、市民のニーズや医療機関の取組など情報収集に努める。

UIターン促進事業の現状と課題について

清水 少子高齢化で空き家が増え、補助金等を活

用した改修や補修により空き家バンクへの登録も増えている。しかし、家主と希望者(借主)とのトラブル相談もある。

コロナ禍前のUIターン者の推移と補助費用、定住率を伺う。

企画振興部長 移住施策の成果は年々現れている。昨年度は70世帯122人と大幅に増加。補助金は同年度約3500万円。引っ越し費用などの申請が多い。2017年以降の移住者は計580人、5年以内に43人が島外に戻っているが、定住率は92.6%と高い。

清水 現状の空き家バンクへの登録と借り主との契約に市が関わらない仕組みにはメリットとデメリットがある。空き家を有効に活用していくための課題解決や見直しの方策を伺う。

企画振興部長 相談窓口では空き家バンク利用者へのデメリットについても説明し、理解の上で利用してもらう。今後は建物取引業者に空き家バンク制度に関わってもらい、専門家の立場から空き家登録時の物件状態の確認や契約時のサポート体制の構築に向けた研究を行う。制度の見直しは他の自治体事例も参考にする。



山川 忠久 議員

質問 壱岐版SDGsに
ついて

答 主体的な市民の参画を促す

山川 SDGsという言葉が定着してきた中で、これからはどういう取組で市民に気づきを与え、推進していくのか。

市長 経済・社会・環境の各分野で、スマート農業の推進や対話会の開催、海洋教育などを通じて総合的に推進していく。SDGs認定制度を創設し、地域事業者のSDGsへの取組の見える化を図りたい。

山川 SDGsの達成において、エンゲージメントパートナー制度が関わってくることはあるか。

市長 本市への愛着や貢献意欲を持った大学や企業などととともに、双方の資源を活かし、持続可能な未来を創造していく。

山川 人と人との関係性のことなので、うまくいくかどうかには懸念がある。

市長 お互いに利益のある関係性を目指していく。

山川 小中高生に対するSDGsの教育は今後どのように進めていくか。

市長 SDGs教育と市民対話会を連動させ、地域事業者とのマッチングや政策への反映ができており、これらの取組で生まれた高校生のアイデアが各コンテストで優秀な成績を収めている。中長期的な視点で継続していく。

山川 子どもたちの取組は素晴らしいが、海洋教育の発表などを見ると、ごみ問題などでは、大人が子どもたちへツケを回していることが可視化されてしまう。大人に対する強いメッセージが必要。

市長 劇的な行動変容は難しい。取組の成果発表や、家庭や地域で子どもたちが話すことで、大人への気づきになることを期待したい。



赤木 貴尚 議員

質問 全ての教室にエアコンを設置すべき

答 学校と協議し必要に応じ設置に向け検討する

赤木 苓岐市内小中学校、普通教室へのエアコン設置率100%、特別教室への設置率24.5%、特別教室や子ども達が学び過ごす全ての教室にエアコンを設置すべき。

教育次長 近年、厳しい暑さが続き全国的にも、児童生徒の熱中症の発生も増えてきている状況から、今後、各学校において、児童生徒の利用度が高い特別教室を調査し、学校と協議しながら、必要に応じ設置に向け検討していく。

苓岐市内小中学校体育館について

赤木 苓岐市内小中学校体育館において、義務教育、社会教育、避難所として利用するとき適切な温度で利用できない時の対策について。

教育次長 義務教育、社会教育施設として利用し

ている小中学校体育館は、熱中症予防における空調設備等の環境整備はできていないと認識。対策等の早急な対応は財源を含め困難。

総務部長 避難所としての利用の際は、暑さ対策として大型扇風機104台、スポットクーラー23台。寒さ対策はストーブ20台を用意している。

赤木 防災用として整備してある備品だが、教育現場でも使用できるように協議を。

次期市長選に向けての進退について

赤木 白川市長の任期も令和6年4月17日まで、次期市長選の進退について現時点での考えは。

市長 2008年4月に初当選以来、16年目を迎えている。現在の心境は「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず」の言葉を身をもって感じているところです。たとえ、どれほどのことをしても政治には、全体としての達成はない。全てに対応しようとする努力に終わりはないと思っている。市長職は、体力、知力、気力、の充実が必要、現在この3つの力が持続できるかについて自己診断中。



武原 由里子 議員

質問 医療的ケア児及びその家族に対する支援は

答 医療的ケア児等コーディネーター配置のため研修予定

武原 医療的ケア児及びその家族に対する支援の現状と課題は。

市民部長 法律で国や地方自治体が医療的ケア児の支援を行う責務があると明文化。現在4名。県医療的ケア児支援センターと情報共有・連携し、ケア児と家族に寄り添う支援を模索中。

武原 医療的ケア児等コーディネーターの配置は。

市民部長 今年度中に研修を受講予定。

武原 県内で障害者就業・生活支援センター（通称：なかぼつ）が設置されていない地域は苓岐のみ。設置準備状況は。

市民部長 昨年8月に市内就労支援B型3事業者と社会福祉協議会へ事業概要説明会実施。苓岐障害者地域活動支援センターひまわりが相談支援事業を実施している。

誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策について

武原 教育支援教室「太陽」の利用状況は。

教育長 9月現在小学生1名、中学生3名。自宅やフリースクールでもよい。

武原 教室の場所・利用時間・指導体制の再検討を。

教育長 Wi-Fi設置も予算要望したい。

武原 保護者の会と居場所づくりの支援は。

教育長 まずは不登校の保護者の方と意見交換会を計画。できることからやっていく。

市民参画による健康づくりとDX化による効率化の推進

武原 「健康増進計画」「保健事業計画」の策定の市民参画は。

保健環境部長 1月にパブリックコメント、2月に保健事業連絡協議会で内容検討し周知広報。

武原 デジタル田園都市国家構想推進交付金を利用した公共施設等の予約システムの導入は。

企画振興部長 現在の課題、運用方法の検証、導入費等費用対効果を含め、まずは課題整理。

新しい議会体制が決まりました

総務文教厚生常任委員会

定数：8人

- ◎委員長 植村 圭司 ○副委員長 清水 修
委員 森 俊介、樋口伊久磨、武原由里子、
山口 欽秀、山川 忠久、市山 繁



産業建設常任委員会

定数：8人、欠員2名

- ◎委員長 中原 正博 ○副委員長 中田 恭一
委員 土谷 勇二、音嶋 正吾、豊坂 敏文、
赤木 貴尚



議会運営委員会

定数：6人

- ◎委員長 音嶋 正吾 ○副委員長 植村 圭司
委員 武原由里子、山口 欽秀、中原 正博、
豊坂 敏文



議会広報特別委員会

定数：8人、欠員1名

- ◎委員長 樋口伊久磨 ○副委員長 清水 修
委員 森 俊介、山川 忠久、土谷 勇二、
中田 恭一、市山 繁



国境離島活性化推進特別委員会

定数：7人

- ◎委員長 赤木 貴尚 ○副委員長 豊坂 敏文
委員 武原由里子、山口 欽秀、中原 正博、
植村 圭司、音嶋 正吾



長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員

山口 欽秀

長崎県病院企業団議会議員

山川 忠久、清水 修

正副議長あいさつ



議長 小金丸 益明

8月会議におきまして、壱岐市議会第10代議長に就任致しました。その重責に身の引き締まる思いであります。

さて、壱岐市は合併から20年を迎えようとしており、また新たな時代の構築に入るものと思います。

近年、デジタル化、特にAI（人口知能）の進化は著しく、社会の有り様まで変わっていくものと思われまふ。また、少子高齢化、人口減少の影響等により、本市の基幹産業である農業、漁業、商工・観光業等の振興が大きな課題であります。

こうした社会にあって、市民皆様の暮らしの向上を図るためには執行部と議会が知恵を出し合うことが重要になってきます。

私たち議会としましても実効性の高い改革に日々精進いたしまして、住民の負託に応えられるよう頑張るまいりたいと思ひます。

議会議員皆様を始め、執行部各位の更なる議会の円滑な運営にご協力をお願い致します。



副議長 赤木 貴尚

この度、副議長という大役に指名選任され大変光栄に存じます。その責任の重さに恐縮しておりますが、副議長として議長を支えて壱岐市議会の円滑な運営に努めてまいりますと同時に、市民の負託に応え続けられる議会でありまふよう、誠心誠意努力してまいります。

議員の皆様、議会事務局、執行部の皆様には今後ともご支援とご協力をお願いしたいと思ひます。

長崎県市議会議長会臨時総会及び 議員研修会 in 壱岐市

去る8月21日に壱岐市において「長崎県市議会議長会臨時総会」が開催されました。

県内各市の議長が一堂に会し、令和6年度各市負担金、役員の改選及び推薦、各種会議の開催計画ほか各市議会から提出された24件の議案について審議され、すべて原案のとおり採択されました。なお、各市議会から提出された24議案のうち「西九州地域の交通網の整備促進について」、「離島振興について」の2議案が、長崎県13市共同提出議案として九州市議会議長会に提出されます。

また、翌22日には「議員研修会」を壱岐の島ホールで開催し、県内各市から約170名の議員、事務局職員が出席しました。講師として株式会社 廣瀬行政研究所 代表取締役 廣瀬和彦氏をお招きし、「予算決算審議について」講演をいただきました。





市民の声

「議会だより第78号」
クイズ応募者よりいただいた
ご意見ご感想です。

「帰りたい!」と思
える故郷をいつまで
も残したい。(74歳)

議会・吉岐市の取り組み楽しみにして
います。観光客が来られています、名所
の整備が不十分だと思います。(65歳)

毎号楽しみに拝読しています。補正予算につ
いてとてもわかりやすくよりよい市民の暮らしの
ために予算がくまれていることを実感しました。
貴紙が出来上がるまで大変な作業だと思
います。広報委員の方々、2年間おつかれ様でし
た。そして新メンバーの方々わくわくするような「議
会だより」楽しみにしています。(68歳)

ロードレース等のイベント
の際は伐採されきれいになっ
ていますが、両側からおおい
かぶさっている市道が多く見
られます。観光客はどう感じて
いるでしょうか。(72歳)

毎回送ってくるのをたのしみにし
ています。
若い世代へと時代が移っていく
様子や世の中の変化におどろい
ている今日今頃です。(82歳)

クイズに答えて図書カード(1,000円)が当たります。
皆様のご応募待ってま〜す!!

議会だよりクイズ

この議会だよりの中に
答えがありますので、
最初から最後まで良く
読んでみてください。



中体連駅伝大会

Q1 ○○港ターミナルを整備

Q2 吉崎市立○○○博物館の
指定管理者を指定

Q3 議会運営委員会の定数は
○人

第78回クイズの答え

- ① 3
- ② 消防
- ③ 離島

第78回クイズの当選者

徳田 秀子 様
瀬山 綾子 様
江上 嘉浩 様
中西はる子 様
橋口 武子 様
おめでとうございます!

《応募方法》 クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、
ハガキでご応募ください。

議会だよりを読んだご感想や、市政へのご意見・ご要望など
お書き添えください。

ご意見などは、「市民の声」のコーナーで、できるだけご紹介
させていただきます。

正解者の中から、抽選で5名の方に図書カード1,000円分を
お贈りします。(当選者の発表は次号に掲載)

《あて先》 〒811-5521

吉崎市勝本町西戸触182-5 吉崎市議会事務局宛

《しめきり》 令和5年11月30日(当日消印有効)

《個人情報の取り扱いについて》

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送・当選者発表及び『市民の声』等の目的以外には利用いたしません。



樋口 伊久磨

残暑がようやく収まり、秋の気配も感じられるようになり、朝夕は過ごしやすくなりました。この議会だよりが皆様の手に届く頃には、山里では霜が降り始め、赤や黄色に染まった美しい紅葉も楽しむ季節となります。季節の変わり目は、体調には充分気を付けてお過ごしください。

委員会の構成が変更になり、広報特別委員も新しくなりました。新しいメンバーで、市民の皆様により分かりやすく、より読みやすい議会だよりの発行を目指します。これからも市議会は、市民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりを、執行部と共に取り組んでまいります。

編集後記

議会広報特別委員会
委員長 樋口伊久磨
副委員長 清水修
委員 森俊介
市川忠久
土谷勇二
中田恭一
山田 繁

お知らせ

吉崎市ホームページ

<https://www.city.iki.nagasaki.jp> の市議会の
インデックス(見出し)を検索すると、市長行政
報告及び議員の一般質問の音声を生で聴くこと
ができます。また市議会会議録は、議会事務局
・市役所郷ノ浦庁舎(総務課)・各庁舎(市民
生活班)・各図書館で閲覧できます。ご利用くだ
さい。



公職選挙法の規定について

お中元・お歳暮や、祝儀・
見舞い等の金品を送ることや、
暑中見舞い・年賀状などの挨拶
状や有料の広告は禁止されて
おります。

市民みなさまのご理解とご
協力をお願い申し上げます。

吉崎市議会議員一同

発行責任者 議長 小金丸益明
編集 議会広報特別委員会

〒811-5521

長崎県吉崎市勝本町西戸触182-5

TEL : 0920-42-1114

FAX : 0920-42-0096

【E-mail】 iki-gikai@city.iki.lg.jp

【URL】 <https://www.city.iki.nagasaki.jp/>

